

世界の顧客にベスト・バリューを提供します

つばきグループは、モノづくり企業として世界のお客様の課題解決につながるオンリーワン商品を創出し、最適なソリューションを提供することで、社会や経済の発展に貢献しつつ、持続的に成長していきます。

つばきミッション・ステートメント

Our Mission

—物づくり、夢づくり、世界の顧客と語り合う—

私たちは、「パワートランスミッション」と「マテリアルハンドリング」の技術力を駆使して、世界の顧客にベスト・バリューを提供します。

Our Vision

私たちは世界のリーディング・カンパニーを目指します。

世界の
リーディング・カンパニー

「総合的な企業価値」向上

「社会的価値」

+

「財務的価値」

「ミッション」の実践

世界のお客様の課題を解決する、
最適なソリューションを提供

生産性向上



コストダウン



省エネルギー



環境負荷低減



目次

2 ステークホルダーの皆様へ

4 つばきグループ早わかり

- 4 1. 事業概要
- 6 2. 商品ラインアップ
- 8 3. グローバル・ネットワーク
- 10 4. 事業発展のあゆみ
- 12 5. 活動実績 (6カ年の財務・非財務ハイライト)
- 14 6. つばきの事業活動と社会との関わり

18 つばきグループの成長メカニズム

- 18 1. 持続的成長への基本的な考え方
- 20 2. この10年の資本の投下先と成果
- 22 3. つばきの技術 (技術資本) とその強化策
- 24 4. つばきの人材の育成・強化
- 26 5. つばきの財務資本とその強化策
- 27 6. CSR活動強化への取り組み
- 33 7. ガバナンスの体制

36 つばきグループの課題と戦略

- 36 グローバルトップ企業を目指して
- 38 CEOインタビュー
- 42 事業セグメント概況

48 補足情報

- 48 2014年度の経営成績および
財政状態の報告・分析 (連結)
- 52 主要グループ会社一覧
- 53 会社情報および株式情報

将来予測に関するデータ

本レポートでご提供している情報およびデータには、当社による予測と見通しが含まれている場合があります。また、統計数値などの外部データについては、その正確性を保証するものではありません。なお、原則として、記載金額については、単位未満を切り捨てにしています。また、本レポートに記載の業績および財政状態の数値は、特別な言及がない限り、すべて連結ベースのものとなっています。

環境・社会への取り組みに関するデータ

本レポートは、環境省「環境報告ガイドライン (2012年版)」、環境省「環境会計ガイドライン (2005年版)」およびGRI「サステナビリティ・レポート・ガイドライン第3版 (G3)」を参考に作成しました。

報告対象期間：2014年4月～2015年3月
(一部当該期間以降の活動を含みます)

パフォーマンスデータ集計範囲：

樺本チエイン京田辺工場、埼玉工場、樺本チエイン主要関係会社

[ツバキE&M、樺本カスタムチエイン、樺本スプロケット、樺本バルクシステム、
樺本メイフラン、樺本鋳工、ツバキ山久チエイン]

本誌制作に当たって

当社は、企業価値とは、業績のみならず、社会性を含めた総合的な評価によって決まるものと考えています。このような観点から、当社の経営理念、事業基盤の強化戦略と業績説明、さらには環境・社会活動への取り組みの方針および報告等、当社の持続成長性を総合的にご理解いただけるレポートを目指して会社案内、アニュアルレポート、環境・社会報告書等のステークホルダー向け情報ツールを統合しました。さらに詳細な情報および数値については、当社ホームページ<http://www.tsubakimoto.jp/>でもご覧いただけますので併せてご参照ください。